

1 派遣期日 平成22年11月4日(金)

2 研修先

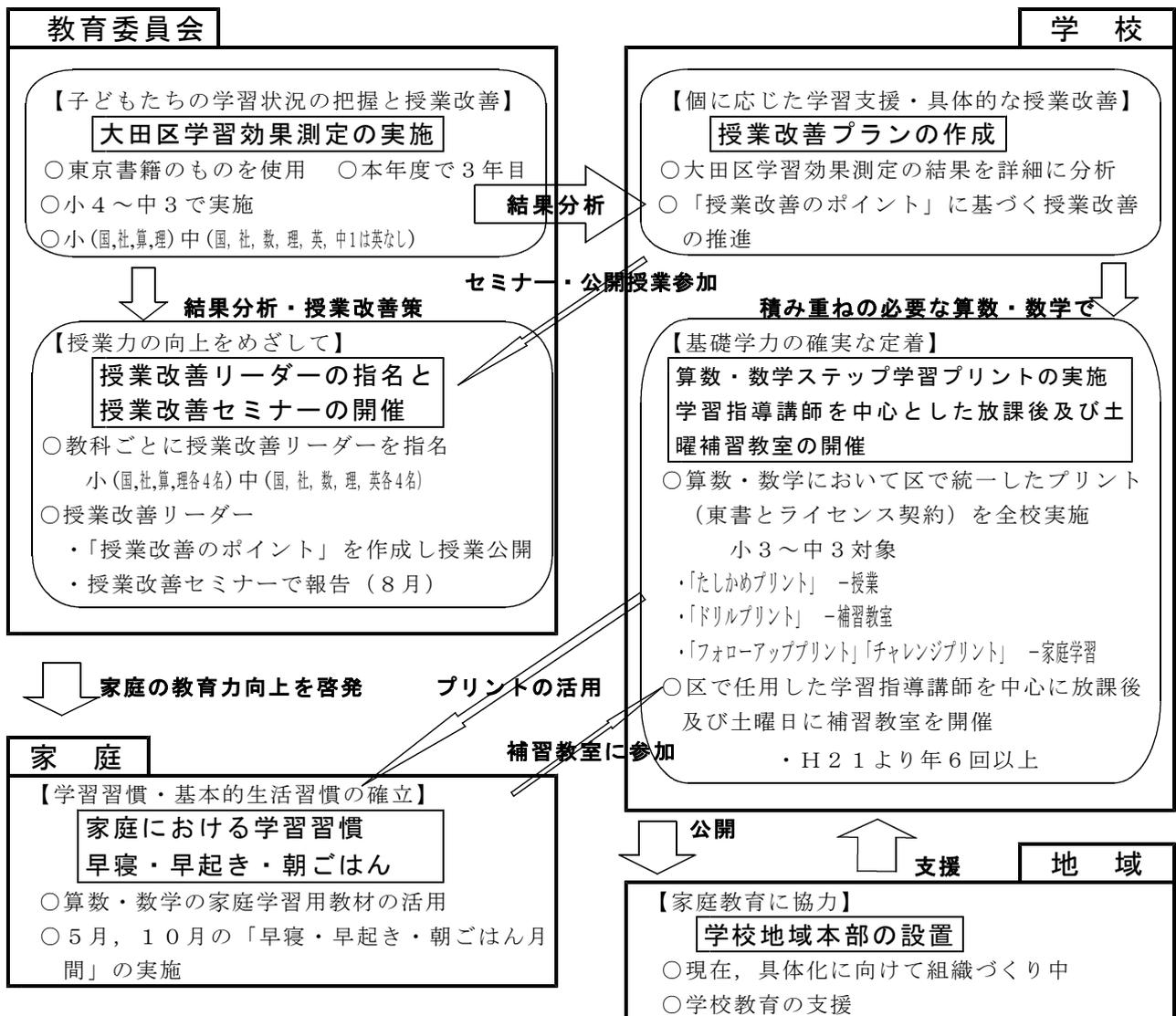
(1) 機関名 大田区教育委員会指導課
所在地 東京都大田区蒲田5-13-14
<http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku/index.html>

(2) 学校名 東京都大田区立田園調布小学校
所在地 東京都大田区田園調布2-31-16
<http://academic2.plala.or.jp/dncfe/>

3 研修内容

(1) 大田区教育委員会指導課

① 「おおた教育振興プラン」 主要施策の中の「学力向上アクションプラン」について



② その他の取り組み

- ・ 国語力の向上に向けて
「漢字検定」-区で実施 合格者には認定証発行
「書くって楽しいね」-1, 3, 5年に教材配布

(2) 大田区立田園調布小学校

文部科学省学力向上実践研究推進校 最終発表

「学習力を高める－主体的に問題解決に取り組む子どもたち－」

*全教科・総合的な学習の時間・特別活動における問題解決学習を公開

① 「学習力」について

「学ぶ意欲をもち、知識・技能を主体的に獲得し、それらを目的の達成に向けて活用していきける力」と定義し、これを高めることで児童の総合的な学力の向上を目指している。取り組みとしては、「意欲」「思考力（想像する力・分析する力・構成する力）」「判断力（自己決定する力）」「表現力（伝達する力）」を育てることを重点としている。

また、学習力を高める手だてとして、「言語活動の充実」「交流の工夫」「効果的な自己評価」を取り上げている。

② 「学習力育成・授業力向上ハンドブック」について

これまでの研究で積み上げてきた理論や、授業実践から見えてきた効果的な学習方法や指導技術をより分かりやすい形でまとめ、日々の授業実践に手軽に活用できるようにと作成したQ&A形式のハンドブックである。「第1章 学習力を高める」「第2章 問題解決的学習をつくる」「第3章 授業の腕を鍛える」「第4章 学習活動の多様化と活性化を図る」「第5章 学習習慣の定着を図る」の全168ページからなっている。田園調布小学校のご厚意により日立市内全小中学校に1冊ずつ配布予定。

③ 学習指導案・公開授業について

第5学年算数「平行四辺形と三角形の面積」の授業から

ア 学習指導案の中での「学習力」の位置づけ

- ・ 学習指導案の始めに

本単元を通して特に伸ばしたい学習力
学習力を高めるための手だて

想像する力
《交流の工夫》

- ・ 項立ての中に

5 学習力を高める指導（一般的には指導観の部分）

(1)本単元で高めたい学習力 (2)問題解決学習を進めるために (3)指導の工夫

- ・ 本時の展開の始めに

学習力育成のための本時のポイント

イ 授業の様子

各自が台形の面積の求め方を考えた後、全体で検討する中でどのような台形の求積場面においても適用しやすい求め方を考え、公式につながるような求め方を明らかにしていく授業であった。教師の発問・指示等は簡潔明瞭であり、自力解決のための時間が十分確保されていた。子どもたちは、黙々と自力解決に取り組み様々な考えをまとめていた。発表・検討の場面での発表の仕方や話の聞き方、姿勢等素晴らしいものであった。研究の成果が十分感じられる授業であった。

4 感想

(1) 大田区教育委員会

取り組みの検証は今後の課題であるとの話であったが、学力向上のための施策がきちんと系統立てされており、日立市の今後の取り組みに参考になるものが多かった。特に、「授業改善リーダー」の活動は教員の指導力向上や授業改善に対する意識向上という観点からも有効な取り組みであると感じた。

(2) 田園調布小学校

多くの参観者がいたにもかかわらず、どの授業も落ち着いた雰囲気の中で進められていた。6年生の国語「平和のとりでを築くーパネルディスカッションー」で、相手の意見をしっかり聞き、自分の考えをはっきりと伝える子どもたちの姿及びその内容は、とても小学生とは思えない堂々としたものであった。学校力・教師力が子どもたちをここまで成長させたのだなと痛感した。